

貴重な資料を展示します

市では、戦後75年の節目に、平和に関する企画展「鹿屋の記憶～75年前の真実を未来につなぐ～」を今年度中に開催する予定です。米国国立公文書館から新たに収集した写真をはじめ、これまで収集した写真や体験記録等を展示します。※企画展の詳細は決まり次第、広報誌や市ホームページ等でお知らせします。

※8月5日(水)～19日(水)は市役所1階市民ホールで戦時中の写真等を一部展示します。

☎市ふるさとPR課 Tel 0994-31-1121



日本軍の特攻機が米軍戦艦に突撃する直前



真珠湾に沈む米軍戦艦



米軍の攻撃で被害を受ける鹿屋基地



米軍の攻撃を受ける日本の戦艦

(写真は米国国立公文書館所蔵)

鹿屋航空基地史料館で平和について学んでみませんか

鹿屋航空基地史料館には、第二次世界大戦時に鹿屋から飛び立った特攻隊員の遺品や復元された零式艦上戦闘機、現存する世界唯一の二式大型飛行艇など、海軍航空発祥から現在の海上自衛隊鹿屋航空基地に至るまでの貴重な品々が展示されています。

※当面の間、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じています。

☎鹿屋航空基地史料館 Tel 0994-42-0233



- 所在地 西原3丁目11-2
- 休館日 12月29日～1月3日
- 入館料 無料



☞鹿屋航空基地史料館ホームページ

鹿屋平和学習ガイドを募集します

戦争を体験された方のお話を聞く機会が少なくなってきている中で、平和を考える機会を創出するため、鹿屋の戦争の歴史を皆さんに伝える活動を一緒にしませんか。

●活動内容

- 学校や旅行ツアー等の団体又は個人旅行者に対し、市内の戦争遺跡等平和に関するガイドを行います。
- 月1回、ガイド同士で情報交換を行います。

☎市ふるさとPR課 Tel 0994-31-1121

鹿屋平和学習ガイド・調査員連絡会養成講座

- 日程 10月～令和3年1月にかけて全5回程度
- 定員 20名
- 参加費 無料
- 応募 9月15日(火)までに連絡
- 内容
 - 鹿屋の特徴、戦跡等についての座学研修
 - 実地研修(市内戦跡、鹿屋航空基地史料館)
 - 話し方・マナー研修 ※認定試験があります。

一緒に鹿屋で起きた戦争の史実を伝えていきませんか？
気軽にご連絡ください！



(米国国立公文書館所蔵)

戦後75年 戦争の記憶を後世に



昭和20年9月、金浜海岸(高須町)に米軍が上陸した様子
※積荷を降ろしているのは日本人

昭和20年に終戦を迎えてから今年で75年。戦争を風化させず、平和の大切さを後世に伝えていくためにも、私たちが戦争について改めて考えることが大切です。

市内で戦争の記憶を伝えてきた、2人に話を聞きました。

☎市ふるさとPR課 Tel 0994-31-1121

多くの特攻隊員が
飛び立った鹿屋



鹿屋平和学習ガイド さこむつこ 迫 睦子さん



▲突撃直前の様子 (鹿屋航空基地史料館提供)

市内にある戦跡の中で、最も訪れてほしい場所は野里町にある「野里国民学校跡」及び「桜花の碑」です。

最悪の特攻作戦と呼ばれた人間爆弾「桜花」の部隊であった「神雷部隊」。この部隊が宿舎と

子どもたちに
伝えたい

ガイドは、子どもたちに戦争をわかりやすく伝えることを意識しています。戦時中、小学生も動員を余儀なくされたことや若者が将来の夢や希望を自由に持つことができなかったことを知ってもらい、命や平和の大切さを考えてもらいたいです。

鹿屋は日本で一番多くの特攻隊員が飛び立った地であり、特攻作戦の指揮を執る第5航空艦隊司令部が置かれていました。まさしく、特攻作戦の中心地であったと言えるでしょう。広島や長崎、沖縄だけではなく、ごく身近な場所で戦争が起きていたという事実を多くの皆さんに知ってほしいです。

市内にある戦跡の中で、最も訪れてほしい場所は野里町にある「野里国民学校跡」及び「桜花の碑」です。



▲桜花の碑

当時を生き残った人々の
史実を学んでほしい



鹿屋航空基地史料館のまひろつぐ 野間 裕嗣 館長

今年で戦後75年。年齢で考えると、15歳で終戦を迎えた方は現在90歳になります。実際に戦地に赴かれた方はもちろん、出征した家族を見送り、銃後の守りとして工場に動員された方など、間接的に戦争に従事された方の話を聞くことも年々難しくなっています。それは、過去に経験した戦争を、現在に生きる私たちを含め、後世に伝える機会が失われていくことを意味しています。

当史料館では、特攻作戦のほか戦争を一般市民の視点で捉えた展示も行っておりますので、ぜひご来館になり、当時を生き残った人々の史実を学んでいただきたいと思っております。

※史料館にご来館の際は、あらかじめ電話やホームページにて注意事項等のご確認をお願いします。